

科目名	一般教養 A 2							年度	2025
英語科目名	General Education A2							学期	後期
学科・学年	放送芸術科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	大森千絵	教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】 英語を特別なものではなく、日常会話や仕事に必要な言葉の一部としてとらえ、日々積極的に触れていく態度と方法を学ぶ。科学的根拠のある英語習得トレーニングを取り入れ、実践していきます。本授業では卒業後も独学できるような英語学習の土台作りをしていくことが目的です。									
【科目の概要】 言語習得はその言語特有の【音・発音】を理解して体得しないとうまく行きません。英語を聞き、自ら発話し、英文を組み立てるトレーニングをします。英語のインプットとアウトプットをバランスよく行い、授業を進めていきます。特定の場面（英語接客、旅先、買い物など）での頻出英語表現とコミュニケーションの心構えを学びます。									
【到達目標】 1. 英語の音変化やリズム、発音を母語との違いを通して学ぶ。 2. 基本のbe動詞、一般動詞をおさえ、時制を意識し英文が組み立てられる。 3. 買い物・道案内、海外旅行のシーンや日常表現でよく使うフレーズを聞いて理解し、また適切にフレーズを使い対応できることを目指す。 4. 外国語でコミュニケーションを取る際の心構えや文化の違いを知る。									
【授業の注意点】 英語は言葉であり、コミュニケーションのツールに過ぎません。そのツールを使いこなすためには、基本的なコミュニケーションスキル、対人スキルが欠かせません。また、授業時間はクラスメートや教員との時間の共有です。各自がその点を踏まえて、授業に臨むことを期待します。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル 3 優れている	レベル 2 よい	レベル 1 ふつう						
到達目標 A	be動詞と一般動詞の区別を理解している。現在形と過去形を使った文を作ることができる。	be動詞と一般動詞の区別を理解している。現在形と過去形をなんとなく理解している。	be動詞と一般動詞の区別を、なんとなく理解している。						
到達目標 B	未来形、進行形のパターンを理解している。それを使った文を作ることができる。	未来形、進行形のパターンを理解している。	未来形、進行形のパターンを、なんとなく理解している。						
到達目標 C	買い物や道案内での決まり言葉を理解している。それを使った会話ができる。	買い物や道案内での決まり言葉を理解している。	買い物や道案内での決まり言葉を、いくつかは理解している。						
到達目標 D	インバウンド対応や接客の英語表現が使える。	インバウンド対応や接客の英語表現を理解している。	インバウンド対応や接客の英語表現をいくつかは理解している。						
到達目標 E	英語と日本語の発音、イントネーション、強弱を意識し、それを反映して発話できている。	英語と日本語の発音、イントネーション、強弱を理解し、それを意識して発話しようとしている。	英語と日本語の発音、イントネーション、強弱をいくつかは理解している。						
【教科書】 資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 小テストと期末テスト、授業への参加度や発話練習、質問、意見発表などを総合的に評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		一般教養 A 2			年度	2025
英語表記		General Education A2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	自己紹介の英語	自己紹介をしよう	1 オリエンテーション	英語を学ぶ意義について考える	3	
			2 英語と日本語の違い	英語と日本語の違いやその文化について考える		
			3 自己紹介	英語で自己紹介をする		
2	英語の発音や音変化①	英語の発音や音変化	1 英語の母音	英語の母音などの音について理解する	3	
			2 アメリカ英語特有の音変化	英語リスニングを難しくさせる理由を理解し発話に生かす		
			3 自分で発話	英語らしい発音に近づける		
3	英語の発音や音変化②	世界の様々な英語の発音について知る	1 英語の弱形	リスニングの弱形を知り、聞き取りに生かす	3	
			2 オーストラリア英語	アメリカ英語との違い		
			3 発音や単語の違い	映像にて発音の違いや単語の違いを知る		
4	一般動詞	現在形・過去形と疑問文	1 疑問文と否定文	表現を覚え、声に出して言ってみる	3	
			2 頻出フレーズ	場面に応じて英語表現を選べる		
			3 音読	音読の大切さを理解し、実践する		
5	未来形・進行形	未来形・進行形のパターンと意味を理解する	1 進行形	現在形との違いを理解し、適切な場面で使える	3	
			2 未来形	予定、意思を表すことを理解し、適切な場面で使える		
6	助動詞	丁寧な表現を覚えて使えるようにする	1 助動詞	意志を伝える、依頼する、許可を求める表現を理解する	3	
			2 英語での丁寧表現	大人としてふさわしい英語表現を知り、使う		
7	インバウンドや接客の英語	接客に役立つフレーズやその際の心構えを学ぶ	1 助動詞	頻出フレーズを覚え、声に出して言ってみる	3	
			2 丁寧な表現	既習事項を生かして英語コミュニケーションができる		
			3 ノンバーバルな表現	文化の違いを意識した態度を学ぶ		
8	買い物での会話	買い物で使える表現を覚え、使う	1 頻出フレーズ	頻出フレーズを覚え、声に出して言ってみる	3	
			2 比較	比較の表現を理解する		
			3 ロールプレイ	発話練習		
9	道案内での会話	道案内に必要な表現を覚え、使う	1 命令文	命令文が使える場面、丁寧さを出す表現を復習	3	
			2 頻出フレーズ	頻出フレーズを覚え、声に出して言ってみる		
10	エンターテインメント会場での会話	頻出フレーズを覚え、使う	1 頻出フレーズ	頻出フレーズを覚え、声に出して言ってみる	3	
			2 ロールプレイ	2名1組で会話する		
			3 自ら言いたい表現	自分ならこう言う、という表現を英作文する		
11	体調不良やケガの場面の会話	頻出フレーズを覚え、使う	1 頻出フレーズ	頻出フレーズを覚え、声に出して言ってみる	3	
			2 スキットを聞き取る	状況を理解できる		
			3 自分の体調を伝える	自分の体調、症状を伝える		
12	人を誘うときの会話	頻出フレーズを覚え、使う	1 頻出フレーズ	頻出フレーズを覚え、声に出して言ってみる	3	
			2 スキットを聞き取る	会話の大意をつかめる		
			3 スマートな断り方	文化差を理解したうえでの断り方を理解する		
13	リスニング強化	英語のディクテーション	1 英語の聞き取り	聞き取るときのコツと、文法力で補完して情報を理解できる	3	
			2 文法力で補完			
14	AIを用いた英語学習	AIを用いた英語練習を实践する	1 AIの強みと弱みを理解	AIを用いることで日常生活に英語練習を組み込める方法を学ぶ	3	
			2 AIでできる英語学習			
15	総復習	これまでに習った表現を使った会話の意味を理解する	1 いろいろな会話	会話の大意が理解できる	3	
			2 ロールプレイ	2名1組で会話する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等